

この説明書は、お薬とともに保管し、服用の際には、必ずお読みください。

第②類医薬品

生薬製剤

頭痛、脳溢血、顔面神経痛

じん じゅ
仁 壽

仁壽は、唐代の医学書『千金要方』に記載されている「小続命湯」を基本とした製剤です。

「小続命湯」は脳溢血の後遺症に用いられる薬方として、多くの加減方（もとの処方に必要に応じて数種の生薬を加えたり、減らしたりすること）と共に古くから知られております。

仁壽は、この「小続命湯」を構成する生薬に体のさまざまな機能を整える種々の生薬を配合した製剤で、脳溢血の後遺症や頭痛、顔面神経痛に効果を現します。

仁壽は、次のような症状を目標として使用すると、すぐれた効きめを発揮します。

- ◇手足に麻痺やしびれがある……
- ◇手足が冷える……
- ◇言葉がもつれる……
- ◇頭痛や顔面神経痛がある……

⚠ 使用上の注意

してはいけないこと

〔守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる〕

次の人は服用しないこと

生後3ヵ月未満の乳児



相談すること

1. 次の人は服用前に医師または薬剤師に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦または妊娠していると思われる人
- (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)
- (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人
- (5) 発汗傾向の著しい人
- (6) 高齢者
- (7) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
- (8) 次の症状のある人

排尿困難

(9) 次の診断を受けた人

高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師または薬剤師に相談すること

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心、食欲不振、胃部不快感

(2) 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続または増強が見られた場合には、服用を中止し、医師または薬剤師に相談すること

下痢

(裏面につづく)

効能

頭痛、脳溢血、顔面神経痛

用法・用量

食間に水またはお湯で服用すること

年齢	1回量	服用回数
大人(15才以上)	1包	1日3回
7~14才	1/2包	
4~6才	1/3包	
2~3才	1/6包	
2才未満	1/10包	

食間とは…
食後2~3時間を
指します。

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること
- (2) 1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること

成分

3包(1包2g)中、下記生薬を含有します。

ニンジン末	0.4g	マオウ末	0.4g	シャクヤク末	0.4g
センキュウ末	0.4g	オウゴン末	0.4g	ボウフウ末	0.4g
トウニン末	0.4g	コウブシ末	0.4g	キジツ末	0.4g
ショウマ末	0.4g	サイシン末	0.4g	ボウイ末	0.4g
タイソウ末	0.2g	シュクシャ末	0.2g	ツユクサ末	0.2g
モッコウ末	0.2g	セイヒ末	0.2g	カンキョウ末	0.2g

添加物は含有しておりません。

保管および取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること
 - (2) 小児の手の届かない所に保管すること
 - (3) 他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる。)
 - (4) 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること
 - (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと
- ☆本剤は天然の生薬を原料として製造しておりますので、製品の色や味等に多少の差異を生ずることがありますが、品質には変わりありません。

製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願いいたします。

救心製薬株式会社 お客様相談室

電話:03-5385-3211(代表)

受付時間:9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

発売元 **救心製薬株式会社**
東京都杉並区和田1-21-7

製造販売元 **株式会社 建林松鶴堂**
埼玉県戸田市戸田公園3-7